

志高く 社会へ巣立つ 県内大学・短大、専門学校卒業式

松山東雲女子大・短大

「前を向き進む」力強く

松山東雲女子大・短期大の卒業式が10日、松山市桑原3丁目の同大チャペルであり、華やかな晴れ着などに身を包んだ311人が新しい舞台へ巣立った。

高橋圭三学長が代表5人に卒業証書と学位記を授与。「無責任な情報に惑わされず、真実を見つめる目を常に育てる。なりたい自分を見失わず、思いを成し遂げてほしい」とはなむけの言葉を贈った。

答辞では代表2人が周囲への感謝や決意を表明。女子大心理子ども学科の樽茶実侑さん(22)は「新型コロナウイルス下、支え合い学



式後に記念撮影をする卒業生
10日午前、松山市桑原3丁目
習したことを自信にして人
生を歩んでいく、短期大食
物栄養学科の笹田愛里さん

(20)は「学んだことを社会
の中で生かしながら前を向
いて進む」と力強く述べた。
4月から今治市で事務職
に就く心理子ども学科の三
好真奈さん(22)は「福祉や
心理の学びを社会人として
役立てたい」と笑顔を見せ
た。
式後、卒業生らは学校が
用意したフォトスペースで
記念撮影。写真を見ながら
「寂しいね」と別れを惜し
んでいた。(野田真子)